

質問 熊本地震で道路の陥没により支援・物流が滞ったことから、首都直下地震への支援対応で予防保全の観点から路面下空洞調査の実施が推進されている。
①市内の一部路線で空洞が確認されたが、原因は。②路面下空洞調査の本格実施を。③空洞調査に関して国土交通省などの補助金はあ

るのか。また、その割合は。

答弁 ①埋設管の老朽化による損傷、地下構造物の埋設時の土の緩み、水道の存在など、複合的な原因があったと考えている。②問題点などを検討し、事業規模や財源措置等を踏まえ関係部署と協議していく。③社会資本整備総合交付金が対



公明党昭島市議団 大島 ひろし 議員

安心・安全な街づくりについて

象で、補助率は55%となる。
質問 (仮称)教育福祉総合センターについて、①新図書館の基本的な部分は直営にすべき。②新築棟と既存体育館の間の空間は、モニメントをつくり、利用

先行して条例化する考えは。

答弁 喫煙対策強化として、内閣官房、財務省、厚生労働省によるチームが結成され、検討がされている。都や市町村の役割も明確化されていくと思われ、その中で対応していく。

一般質問 (要旨)



暑い夏、全力で (高校野球西東京大会)

質問 フードバンクを活用する動きが広がり始める中、生活困窮者や児童養護施設等への支援として、市や各地域の団体で備蓄している災害対策用応急食料を活用する施策を検討してみては。

答弁 年度末に賞味期限を迎える備蓄食料を総合防災訓練等で使用するなどの有効活用を図っている。期限切れによる納入業者の引き取り割合をさらに減らせるよう、フードバンクの活用方法を研究していきたい。

質問 スマートフォン利用で目を酷使し、老眼のような症状に悩む若者が増えて

いる。スマホ老眼と呼ばれ、新たな現代病との指摘もある。流行が懸念される中、点検状況は。②過去の盗難状況は。③盗難保険の加入を検討しては。

答弁 ①使用不能になった場合はアラームが鳴るため、担当職員が状況を把握し、業者に修繕等の対応を依頼している。2年ごとのパッド交換時にも業者の点検を実施している。②これまで盗難には遭っていない。③6台を除きすべて屋内にあり、施設全体のセキュリティが確保されているため盗難の可能性は少なく、現時点での保険加入は考えていない。



自由民主党昭島市議団 高橋 誠 議員

フードバンク活用の動きについて

質問 自転車の駅を設置し、市民や観光まちづくり協会、事業者、商工会と協働し、昭島の路傍の文化財、鉄道遺産等も活用しながら、自転車でも市内をめぐる事業に取り組んでみては。

答弁 今年度から観光まちづくり協会と協働事業について調整を始めた。また、市民団体や他の組織と協働する事業に自転車駅の駅事業がどのよう

に活用できるか、調査研究課題としていく。

質問 シニア世代の活躍の場と協働について、市の取り組みと考えるは。

答弁 市民活動団体の顔が見える関係づくりの取り組みを推進する中で、シニア世代の力を地域社会で発揮



みらいネットワーク おおたけ 貴恵 議員

「住みたいまち昭島」づくりに取り組もう

できる方法を検討していく。
質問 市は平成24年3月に市民連携推進のための指針を策定したが、指針に基づく施策の取り組み状況は。

答弁 今年度は指針に基づき各市民活動団体の活動状況がわかる資料を作成予定。若干遅れているが今後も施策の展開を図っていき

たい。

質問 地域住民主体の事前復興計画の視点によるまちづくりについて、①基本的な考え方は。②市全体での連携や地域住民との連携が大事と考えるが、所見は。

答弁 ①あらかじめ復興事

業を推進するにあたっての課題を明らかにし、検討を進めておくことが非常に重要である。②学校避難所運営委員会等の議論を踏まえ、市の中でも横断的な協力を得ながら一歩一歩進めていきたい。

質問 障害のある人もない人も気持ちよくスポーツを楽しめる環境整備について、市の考えは。

答弁 障害者の方のスポーツ機会を増やし、誰もがスポーツに親しみ、取り組むための施策の充実を図る。

質問 深刻化している子どもの貧困の解決に向けて、まずは、市内の実態調査に踏み切るべき。

答弁 調査には多方面から子どもたちの生活実態を捉える必要があるが、国、都や他自治体の動向を注視し、調査研究をしたい。

質問 市民に負担と犠牲を強いる横田基地の実態について、①昨年5月におきたオスプレイの事故を受けて米軍機の保守管理部門が研究を進めているとの報道が



日本共産党昭島市議団 佐藤 文子 議員

中神坂交差点 南下の市道に手すり設置等の安全対策を

題は国の専管事項であり、一自治体の長として判断する立場にはないが、配備に伴い周辺環境への著しい影響が生じることのないよう、検討を進めており、他にどのような安全対策ができるか、今後も研究していく。

質問 急斜面である中神坂交差点から南下の市道南49号に手すり設置を含め歩行者の安全対策を。

答弁 手すりの設置場所等の検討を進めており、他にどのような安全対策ができるか、今後も研究していく。

本会議において賛否の分かれたもの ○は賛成 ×は反対

採決の結果	無会派 (1)	日本共産党昭島市議団 (3)	みらいネットワーク (5)	公明党昭島市議団 (5)	自由民主党昭島市議団 (7)
件名					
(議案第41号) 平成28年度昭島市一般会計補正予算(第1号)	○	×	○	○	○
「住民の健康増進と2020東京オリンピック・パラリンピックに向けて『受動喫煙防止条例』の早期制定を求める陳情書」を不採択とする委員長報告	○	×	×	○	○
「放射性物質による環境汚染を防止のための法整備を求める意見書に関する陳情」を不採択とする委員長報告	○	×	×	○	○

行政視察報告

総務委員会

- ◇視察日 平成28年5月17日(火)～19日(木)
- ◇視察項目 「長野県長野市」 「新潟県糸魚川市」 「新潟県糸魚川市」 結婚支援事業・同窓会応援事業について 「石川県金沢市」 金沢レンタサイクル「まちのり」を利用した観光施策について
- ◇参加者 9人(委員6・同行職員2・随員職員1)
- ◇費用 60万7千410円
- ◇厚生文教委員会
- ◇視察日 平成28年5月10日(火)～12日(木)
- ◇視察項目 「新潟県三条市」 「新潟県三条市」 小中一貫教育について
- ◇費用 86万4千650円
- ◇建設環境委員会
- ◇視察日 平成28年5月9日(月)～11日(水)
- ◇視察項目 「岩手県陸前高田市など」 三陸海岸沿岸地域(4市2町)の復興に向けたまちづくりについて 「岩手県紫波町」 オガールプロジェクト及び地域熱供給事業について
- ◇参加者 8人(委員6・同行職員1・随員職員1)
- ◇費用 86万4千650円